

月形町  
子どもの読書活動推進計画

《5年次計画》

(平成31年度～令和5年度)

月形町教育委員会

# 目次

第1章 計画の基本的な考え.....	
1 計画の目的.....	3
2 現状.....	4
3 取組の指針.....	5
4 計画の対象.....	5
5 計画期間.....	5

第2章 具体的な取組.....	
1 子どもを読書好きにするための取組の推進.....	7
2 子どもの読書活動推進に向けた働きかけ.....	8
3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及.....	9

# 第 1 章 計画の基本的な考え

## 1 計画の目的

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものであります。近年、インターネット等の様々な情報メディアの普及や子どもたちのライフスタイルの変化、さらに幼児期からの読書習慣の未形成等を背景とした今日の子どもたちの読書離れは、ここ数年やや回復傾向にあるものの、依然として憂慮すべき状態であり、社会全体で子どもの読書活動の一層の推進を図る必要があります。また、全国学力・学習状況調査からは学力と読書に相関関係がある傾向にあることが指摘されております。

本計画は、月形町のすべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動が行うことができるよう、積極的にその環境の整備を図ることを基本理念として、施策の総合的・計画的な推進のために策定するものです。

平成31年4月

月形町教育委員会

## 2 現状

- ・ 図書室の概要（H31. 3. 31現在）

### ■蔵書冊数

蔵書全体 26,069 冊（児童書 8,712 冊）

### ■貸出冊数

全体貸出 8,384 冊（児童書貸出 1,942 冊）

### ■年間利用者数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

延べ 6,073 名

- ・ 子どもたちの読書の状況

### ■平成30年度全国学力・学習状況調査から

①「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）」に、「30分以上」と答えた児童生徒の割合

- ・ 小学6年生 54.6%（全国 41.1% 全道 38.7% 月形町 54.6%）
- ・ 中学3年生 41.6%（全国 30.9% 全道 32.8% 月形町 41.6%）

## 3 取組の指針

本町では、地域の実情を踏まえ、子どもたちの読書活動を推進するため、次のように取組の指針を設定します。

- ①子どもを読書好きにするための取組の推進〈意識の啓発〉
- ②子どもの読書活動の推進に向けた働きかけ〈取組への支援〉
- ③町立図書館や学校図書館における図書の整備〈環境整備〉

## 4 計画の対象

本計画は、0歳から18歳までを対象とします。

## 5 計画期間

平成31年度から令和5年度までの5年間とします。

## 第2章 具体的な取組

## 1 子どもを読書好きにするための取組の推進

～「意識の啓発」～

推進目標 子どもたち一人ひとりが読書の楽しさを知り、本に興味を持ち続ける

子どもたちが読書の楽しさを知るために…

家庭では、乳幼児期からの本の読み聞かせなどを通して親子の温かい人間関係をはぐくむとともに、子どもの精神的な安定感や親への信頼感を養い、基本的な生活習慣や自主性・創造性を培うことが重要です。

地域では、町立図書館や保健センターなどの関係機関、読み聞かせボランティア団体などが連携し、子どもの発達段階に応じて読書の楽しさを知ることができる取り組みを進めていくことが重要です。

学校では、日常の学習活動を通して、一人ひとりの子どもに望ましい読書習慣の形成を図ることが重要です。

家庭・地域・学校がそれぞれの立場でその役割を主体的に担い、それぞれの取り組みを継続的に実施し、定着させていかなければなりません。

### 推進項目

#### ■読書の楽しさに気づかせるための働きかけ

- 子ども向け図書館講座や体験講座の実施
- 就学前の幼児への読書活動の推進
- 読書活動推進月間の設定
- 図書だよりの発行

#### ■全ての子どもを本好きにするための働きかけ

- 「朝読・昼読」などの一斉読書の時間の設定
- 家読の実施
- 生活リズムチェックシート「読書習慣編」の活用

### 成果指標

	指標	平成30年度	令和5年度
指標1	図書館の貸出冊数	8,384 冊	↗
指標2	毎日30分以上読書する児童生徒の割合	48.1%	↗

## 2 子どもの読書活動の推進に向けた働きかけ

～「取組への支援」～

推進目標 子どもの読書活動の推進に向けた協力体制を構築する

子どもたちの読書活動を推進していくために…

ボランティア団体や関係機関等との間のネットワーク化など連携・協力関係を進め、子どもの読書活動を地域全体で推進する体制の整備が必要です。また、多様な経験を有する地域の人材の協力を得ていくことにより子どもの読書活動の一層の推進が期待できます。

### 推進項目

- 子どもの読書活動を支援する団体等への組織化の働きかけ
  - 読書ボランティアの養成
  
- 読書活動に関するボランティアの養成・活用
  - 近隣市町村との情報交換の場の設定

### 成果指標

	指標	平成30年度	令和5年度
指標3	要請されたボランティアの人数	3人	→
指標4	ボランティアによる活動の回数	12回	→
指標5	ボランティアによる読書活動事業の開催	12回	→



### 3 町立図書館や学校図書館における図書の整備

～「環境整備」～

推進目標 子どもたちが身近に本を感じることができる環境をつくる

子どもたちが身近に本を感じるために…

町立図書館は、子どもが学校外で本と出会い読書を楽しむことができる場であり、子どもの読書活動の推進に大きな役割を担っています。

学校図書館は、子どもが日常的に読書を楽しむことができる場であるとともに、読書活動や読書指導の場として、子どもたちの豊かな心をはぐくみ、自発的・主体的な学習支援をするという大きな役割を担っています。

また、子どもの読書活動の意義や重要性について、家庭・地域・学校の理解と関心を深めることが大切です。このために、大人も含めて読書活動に対する理解・関心を高められるよう、普及啓発に努めることが重要です。

メモ「学校図書館の機能」小学校学習指導要領解説総則編

教育課程の展開を支える資料センターの機能を発揮しつつ、①児童が自ら学ぶ学習・情報センターとしての機能と②豊かな感性や情操をはぐくむ読書センターとしての機能を発揮することが求められる。

#### 推進項目

##### ■町立図書館の環境整備

- 学校からの貸し出し要請に対する体制の整備
- ボランティアによる町立図書館の環境整備

##### ■学校図書館の環境整備

- ボランティアによる学校図書館の環境整備
- 学校図書館図書標準で定められた蔵書数の確保

##### ■学校図書館と町立図書館の連携

- 町立図書館から学校図書館への貸出

#### 成果指標

	指標	平成30年度	令和5年度
指標6	学校図書館への貸出冊数	723冊	→